

特区で働こう!

経済金融活性化・情報特区の
企業と雇用
平成27年11月末現在

企業数 40社
雇用者数 1,090名



Nandina-Cloud株式会社

ナンディーナクラウド

今月の「特区で働こう!」は、昨年(平成27年5月)、名護市マルチメディア館で会社をスタートした「Nandina-Cloud(ナンディーナクラウド)株式会社」をご紹介します。

「Nandina-Cloud」のサービスはなにか?

Nandina-Cloud(ナンディーナクラウド)株式会社は、東京にある親会社「IT BPO 株式会社」のIT関連プロジェクトやBPO業務の再委託を主な事業内容としています。平成27年5月から事務所の準備や社員の採用を行い、同年9月より、従業員数7人で本格的に営業開始しました。

業務内容は、①親会社「IT BPO 提供サービス」の再委託、②ソフトウェア開発、③データコンテンツ作成・製造を行っています。



南天の実をキーとしたビジュアルに、かわいらしく親しみやすいデザインにし、Nandinaの「N」とCloud「C」をイラストに組み込むことで、繋がるイメージを持たせています。
※ロゴデザインをはじめ、各種コンテンツ制作も行っております

社名は、沖縄の温暖な気候で繁殖・繁栄する南天の木を意味する英語の「Nandina」(ナンディーナ)と、これらのITのなかで重要な技術である「Cloud」を足し合わせたことにより由来します。将来のIT業界で、立派に繁栄することを祈念しています。

なぜ、名護で会社を設立したのか?

平成26年に、社長が初めて沖縄のヤンバルを訪れた際に、その環境と人々の人柄の良さに感銘を受けたことをきっかけに、沖縄でビジネスが出来ないかと、調査が始まりました。

当初、沖縄がIT産業に力を入れていくとの認識はありませんでした。しかし、名護市にはマルチメディア館などの施設があり、沖縄の人には強い向上心や真面目さがあります。これらの要素から、すぐに優秀なIT技術者を輩出できるに違いないと考えたことが、名護への進出を決めた一番の理由です。

今、チャレンジしているテーマ

eラーニングビジネスの拡充 発展とドローンビジネスの立ち上げ、その他に新たなサービス・商品の企画・開発を行っています。



昨年11月に開催された「久辺テクノフェスタ」でのドローンのデモンストレーションの様子
※動画制作やドローンによる空撮などご相談ください

社員のコメント(松さん 30代 女性)

◎入社前のイメージ

発想や創造力から生み出す新しいものへのチャレンジが会社の方針の一つであり、それにより自分自身の向上心やスキルアップに繋がる企業だと思いました。新入社員の教育制度が充実していることも入社前のきっかけになりました。

◎入社前後のイメージの違い

正直、入社前はパソコンと向かい合っただけの業務をこなしているイメージでした。実際は、社員同士で話し合う機会が多く、自分の意見を自由に発言することができ、「コミュニケーション」がしっかりとれる職場だと思いました。

また、業務の一環としてオンライン英会話NAPARONS研修があり、海外や外資系

の企業の方とのやり取りなどを通して、より幅広い分野で活躍できる可能性を感じられました。

今後の目標

Nandina-Cloudでは、私たちが提供するサービスを通じてお客様の「楽しさ」に貢献します。

そして、そこから生まれる新たな感動をお客様と共有したいと考えています。

求める人材

現在は従業員数7人の会社ですが、これから規模を拡大していく予定です。

弊社では、社員一人ひとりのスキルアップが会社の実力アップに直結すると考え、ITや英会話のスキルが取得できるよう取り組んでいます。資格などの取得をした社員については、賞与査定にも反映されます。

採用に際しては、ITスキルに長けた方はもちろん歓迎ですが、技術や経験よりも「人間性」を重視します。常に前向きな姿勢で業務に取り組む方を募集しています。

※求人についてはハローワークを通じて募集しています。ご興味のある方はハローワークにて、求人情報をご確認ください。

ご意見・ご感想をお寄せください

お問い合わせ先

金融・情報特区推進室 特定非営利活動法人NDA
TEL.0980-55-3333 FAX.0980-55-3332
メールアドレス.info-nda@nda.city.nago.okinawa.jp

WEBでも情報発信しています!

- NDAホームページ
<http://nda.city.nago.okinawa.jp/>
- 名護市金融・情報特区推進室
<http://www.city.nago.okinawa.jp/4/3259.html>